

変化する社会経済における G7競争当局の役割

2023

11/9

木 10:00 ▶ 13:30

会場

三田共用会議所

日英同時通訳あり

東京都港区三田2-1-8 / オンライン(ライブ配信) 同時開催



オンライン

[ライブ配信]

同時開催

参加費無料

参加申込み

参加費無料

令和5年11月2日(木)17時00分までに、以下の参加申込みサイトからお申込みください。

参加申込み締切り後、オンラインでの参加御希望の方には、お申込みの際に登録されたメールアドレス宛てに、本シンポジウムに参加するためのURLを送付いたします。

参加申込みサイト

<https://www.jftc.go.jp/training/110/cprcevent.html>

公正取引委員会 競争政策研究センター

検索



参加申込みサイト

問い合わせ先

公正取引委員会競争政策研究センター事務局

Tel: 03-3581-1848 E-mail: cprcsec@jftc.go.jp

※お申込みの際に登録された個人情報は、公正取引委員会競争政策研究センターが管理し、本シンポジウムの運営に必要な業務に利用いたします。
また、登壇者に参加者名簿として提供することがあります。これらについては、お申込みにより参加者御本人に同意いただいたものとして取り扱わせていただきます。



変化する社会経済におけるG7競争当局の役割

開催趣旨

公正取引委員会は、令和5年11月8日に、デジタル分野について競争的な市場と効果的な競争法執行を促進するための国際的な努力が円滑になされるようにするため、内閣官房デジタル市場競争本部事務局と連携して、競争当局（エンフォーサー）と政策立案者（ポリシーメーカー）による「G7エンフォーサーズ及びポリシーメーカーズサミット」を開催します。

そこで、公正取引委員会競争政策研究センターは、G7及び欧州委員会の競争当局のトップの方々が集まるこの機会を捉え、翌日、11月9日に、「G7エンフォーサーズ及びポリシーメーカーズサミット」のサイドイベントとして国際シンポジウムを開催することといたしました。

本シンポジウムでは、2つのテーマ（「デジタル経済に対する執行と規制：競争当局による積極的な取組の潮流」、「企業結合規制のダイナミズム：競争当局の焦点の行方」）について、パネルディスカッションを行い、各競争当局のトップ等の方々からデジタル経済に対する執行と規制についての取組及び企業結合規制についての最近の取組状況等について議論いただきます。



プログラム

令和5年11月9日(木) 10:00~13:30 会場：三田共用会議所(東京都港区三田2-1-8) / オンライン(ライブ配信) 同時開催【日英同時通訳あり】

10:00~10:10

開会の辞

古谷 一之 [公正取引委員会委員長]

10:10~11:35

第1部 (パネルディスカッション)

「デジタル経済に対する執行と規制：競争当局による積極的な取組の潮流」

〈モデレーター〉 松島 法明 [大阪大学社会経済研究所教授・競争政策研究センター所長]

〈パネリスト〉 Benoît Cœuré [フランス競争委員会委員長]

Andreas Mundt [ドイツ連邦カルテル庁長官]

古谷一之 [公正取引委員会委員長]

Marcus Bokkerink [英国競争・市場庁議長]

Joshua E. Tzucker [米国司法省反トラスト局首席補佐官]

Ori Schwartz [OECD 競争課課長]

11:35~12:05

コーヒーブレイク

12:05~13:20

第2部 (パネルディスカッション)

「企業結合規制のダイナミズム：競争当局の焦点の行方」

〈モデレーター〉 青木 玲子 [公正取引委員会委員]

〈パネリスト〉 Matthew Boswell [カナダ競争局長官]

Inge Bernaerts [欧州委員会競争総局戦略・政策局長]

Rebecca Kelly Slaughter [米国連邦取引委員会委員]

Ori Schwartz [OECD 競争課課長]

13:20~13:30

閉会の辞

松島 法明 [大阪大学社会経済研究所教授・競争政策研究センター所長]